

N E C

Express5800 シリーズ

ESMPRO<sup>®</sup>/AC Enterprise マルチサーバオプション

Ver5.2

1 ライセンス / 4 ライセンス

UL1046-503

UL1046-513

UL1046-H503

UL1046-H513

UL1046-J503

UL1046-J513

セットアップカード (05 版)

# ごあいさつ

このたびは ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.2をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本書は、お買い上げ頂きましたセットの内容確認、セットアップの内容、注意事項を中心に構成されています。ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.2をご使用になる前に、必ずお読みください。

Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-V は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

CLUSTERPRO、ESMPRO は、日本電気株式会社の登録商標です。

Smart-UPS、PowerChute、APC は、Schneider Electric Industries SAS またはその関連会社の登録商標または商標です。

VMware ESX、VMware ESXi は VMware, Inc の登録商標もしくは商標です。

その他の会社および製品の名称は、総てそれぞれの所有する登録商標または商標です。

# 目次

|     |   |    |
|-----|---|----|
| 第1章 | 製品内容 .....                                      | 4  |
| 第2章 | セットアップの準備 .....                                 | 5  |
| 2.1 | ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのセットアップ環境 ..... | 5  |
| 第3章 | セットアップの方法 .....                                 | 6  |
| 3.1 | ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール .....   | 6  |
| 3.2 | ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのアンインストール ..... | 11 |
| 第4章 | 注意事項 .....                                      | 15 |
| 4.1 | セットアップ関連 .....                                  | 15 |
| 4.2 | 共有フォルダ関連 .....                                  | 15 |
| 4.3 | ウイルススキャンソフト関連 .....                             | 15 |

# 第 1 章 製品内容

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.2のパッケージの内容は、製品に同梱されている「構成品表」に記載されています。

添付品が全部そろっているかどうか、確認してください。

## 第2章 セットアップの準備

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションをご使用になるためには、マルチサーバ構成内に管理サーバとして ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2 以降がセットアップされている必要があります。ESMPRO/AC Enterprise のセットアップ方法は ESMPRO/AC Enterprise のセットアップカードを参照してください。

### 2.1 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのセットアップ

#### 環境

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションをセットアップするためには、次の環境が必要です。

##### <ハードウェア>

対象機種 : Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ、  
iStorage Mシリーズ(NASオプション)

メモリ : 7.5MB以上

固定ディスクの空き容量 : 5.5MB以上

##### <ソフトウェア>

Windows Server 2016 Standard/Datacenter  
Windows Server 2012 R2 Standard/Datacenter  
Windows Server 2012 Standard/Datacenter  
Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise  
Windows Server 2008 Standard/Enterprise  
Windows 10 Pro  
Windows 8.1 Pro  
Windows 8 Pro  
Windows 7 Professional  
VMware ESXi 5/6 ※1

※ ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションをx64のOSで動作させる場合、WOW64がサポートされている必要があります。

※ Windows Storage Server 2016/2012 R2/2012/2008 R2/2008は、iStorage NSシリーズのみに対応しています。

<http://jpn.nec.com/istorage/product/nas/ns/lineup.html?>

※1 Express5800シリーズにVMware ESXiをインストールし、ESMPRO/AC Enterpriseによる電源管理/自動転送を行う場合、以下の注意事項があります。

- VMware ESXi の電源制御を行う際、VMware ESXi に使用するライセンスに条件が発生します。

ESXi Hypervisor エディション等の無償版ライセンス製品では、電源制御が行えません。Standard エディションなど有償ライセンス製品をご利用ください。

- 仮想サーバ(ESXi)および(ESXi上で動作する)仮想マシンには、電源制御ソフトウェアのインストールは不要です。制御端末のライセンス管理ツールにてESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのライセンスキーを登録してください。

最新の動作環境については、本製品のご紹介サイトでご確認ください。URL情報は製品添付品をご確認ください。

# 第3章 セットアップの方法

## ※注意

対象サーバにVMware ESXi をインストールしている場合、以下のセットアップ作業は不要です。製品添付のライセンスキーの登録を行ってください。

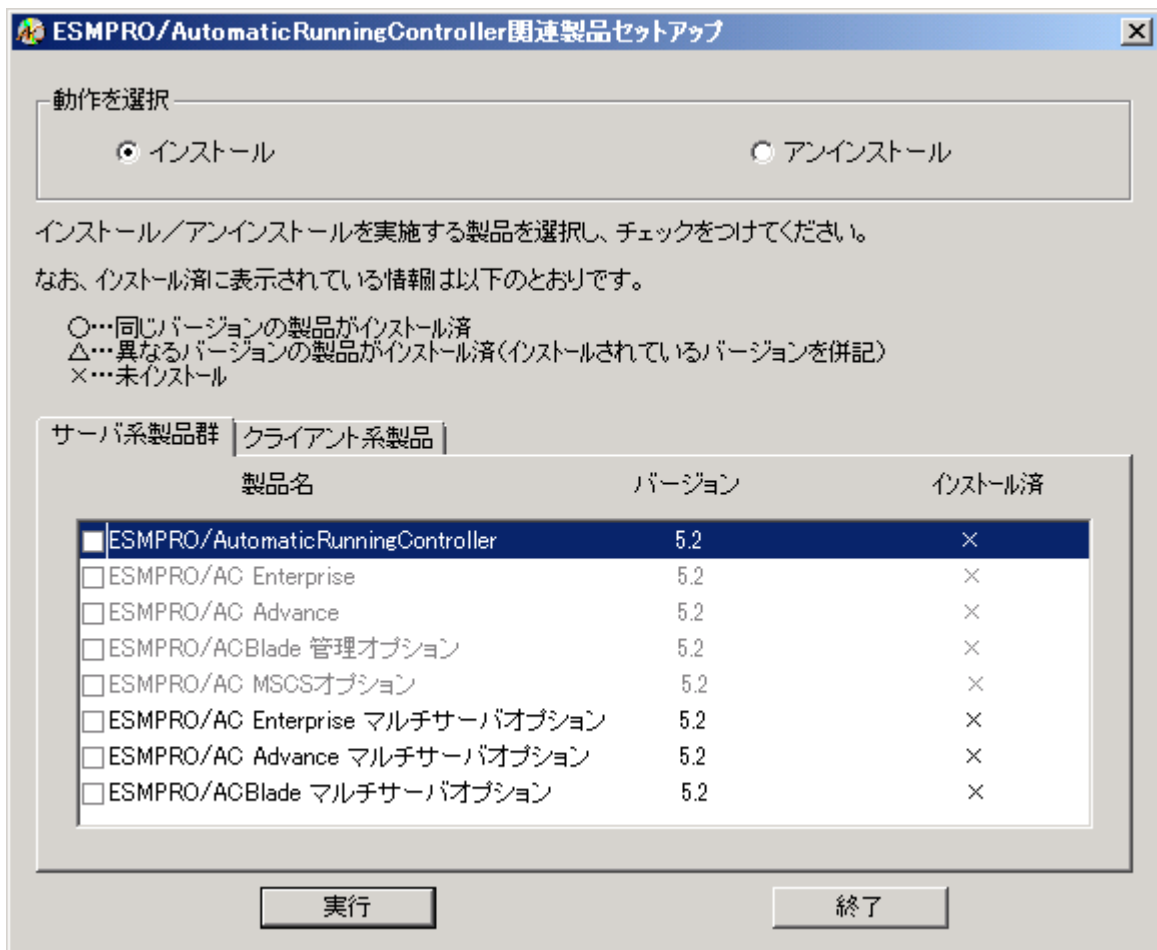
ライセンスキーの登録は、ESMPRO/AC Enterprise をセットアップした制御端末上の[スタート] → [すべてのプログラム] → [ESMPRO/AutomaticRunningController] → [ESMPRO\_AC ライセンス]から行ってください。

ライセンスキーの登録方法については、ESMPRO/AutomaticRunningController のセットアップカードを参照してください。

## 3.1 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール

(1) AdministratorもしくはAdministrator権限のあるユーザでコンピュータにログオンし、ラベルに『ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.2』と記載されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

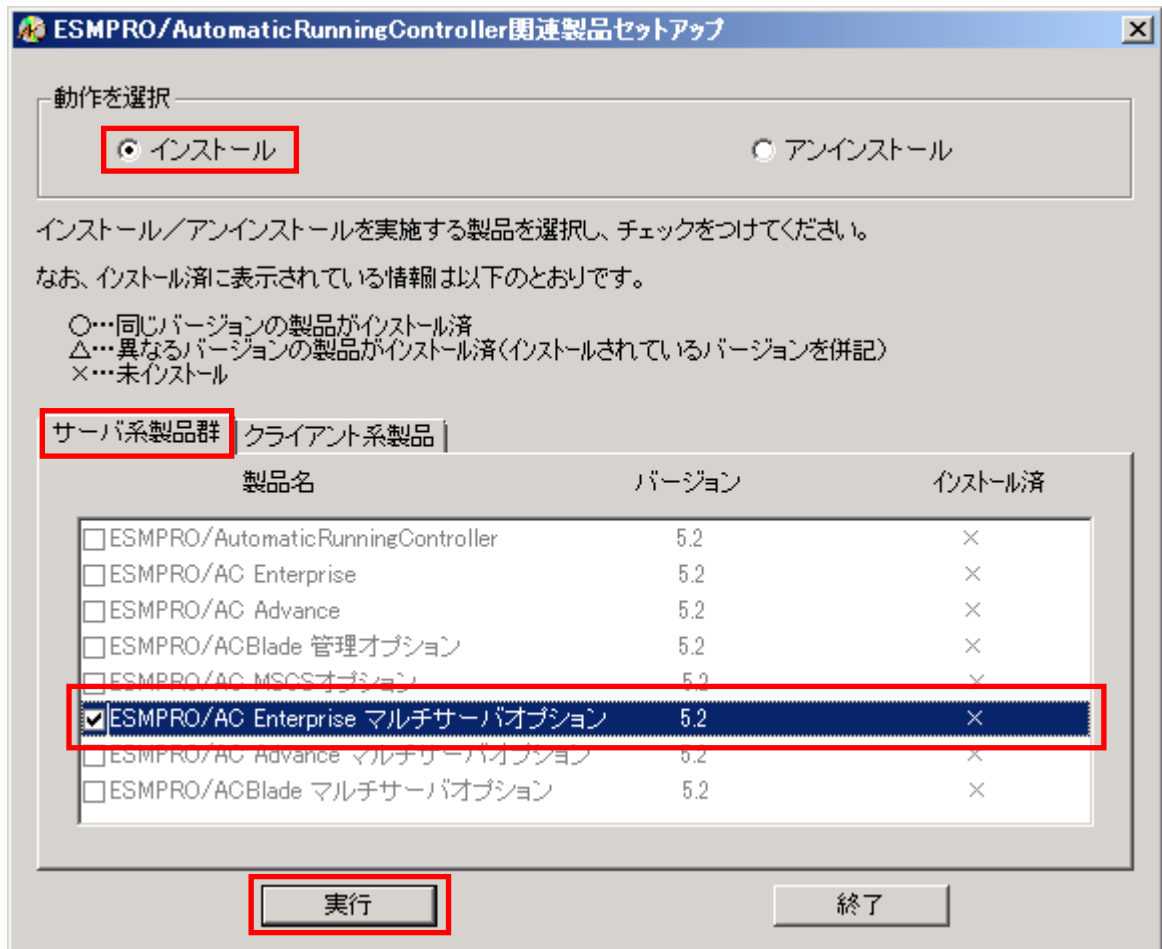
(2) CD-ROMドライブの『Setupac.exe』を起動します。



異なるバージョンの製品がインストールされている場合、インストール済の欄に△(バージョン)が表示されています。

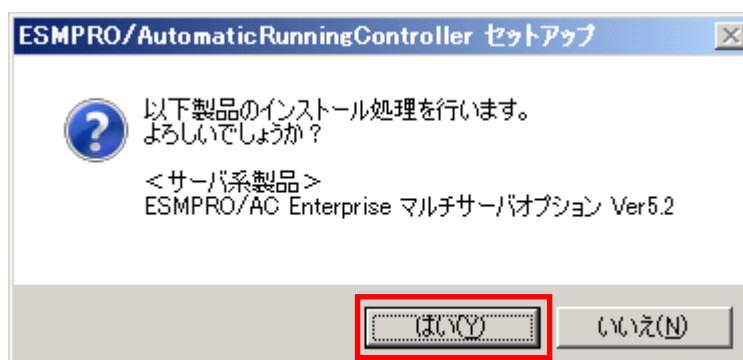
下位バージョンからのバージョンアップインストールを実施される場合は、通常のインストールと同様に行ってください。その際、設定内容はそのまま引き継がれます。

- (3) 「動作を選択」のラジオボタンで「インストール」を選択したあと、サーバ系製品群タブの中からESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションを選択し、チェックを有効にします。

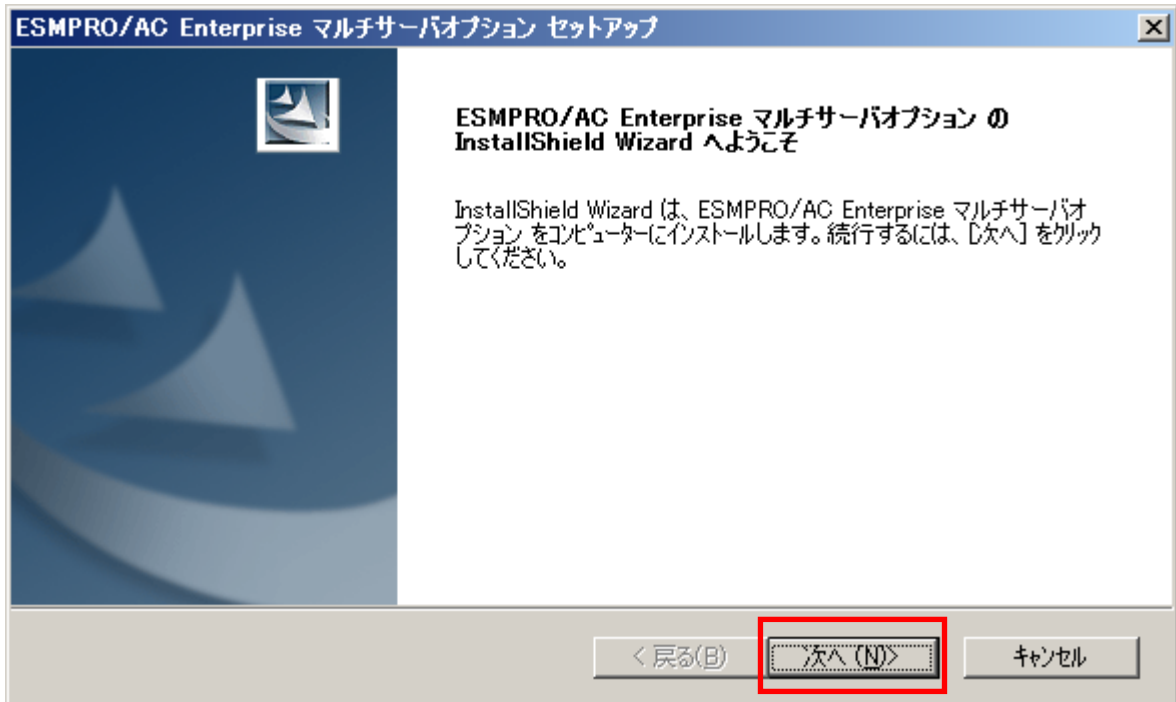


- (4) 「実行」ボタンを選択します。

- (5) 選択した製品のインストール確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択します。

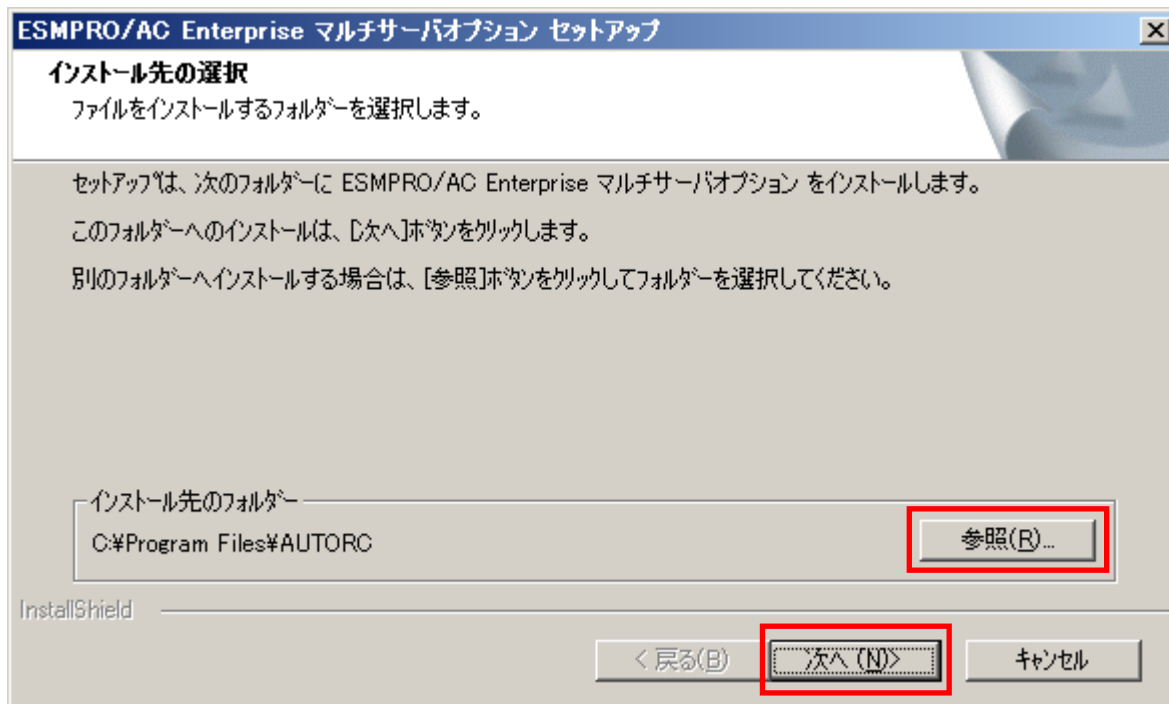


- (6) ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのセットアップが開始されますので、「次へ」ボタンを選択します。



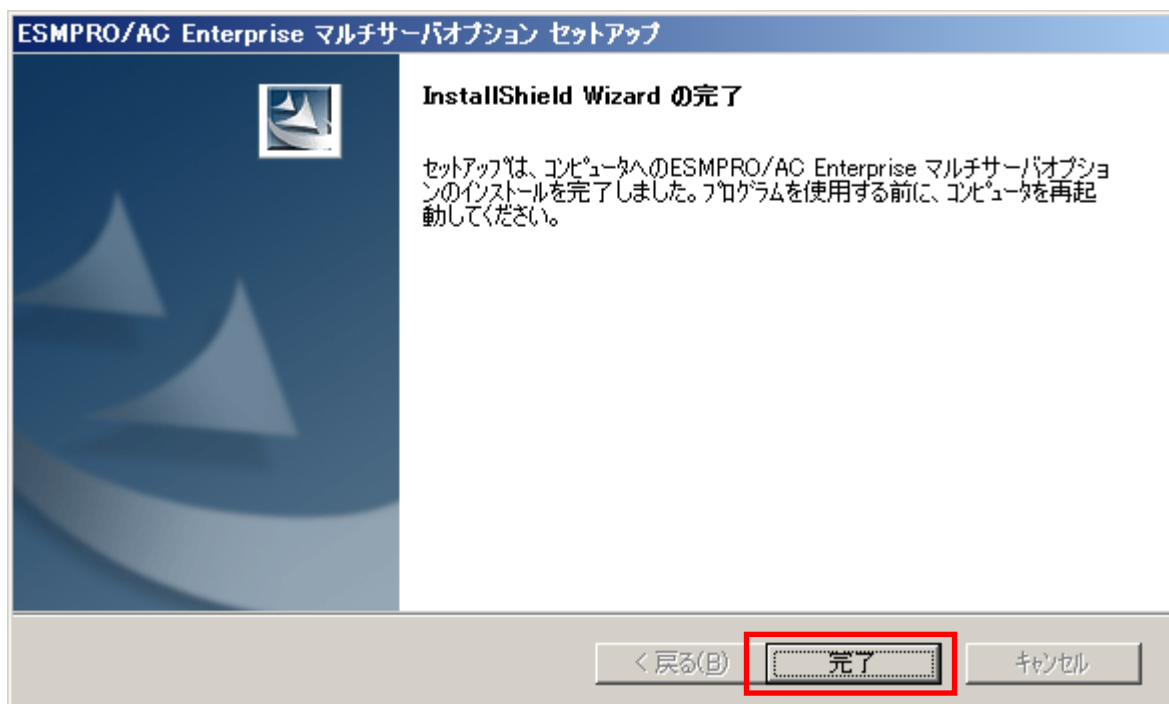


- (7) 続いて、インストール先を選択します。表示されているフォルダとは別のフォルダにインストールする場合は、「参照」ボタンをクリックしてインストール先のフォルダを選択します。インストール先が決定したら、「次へ」ボタンを選択します。

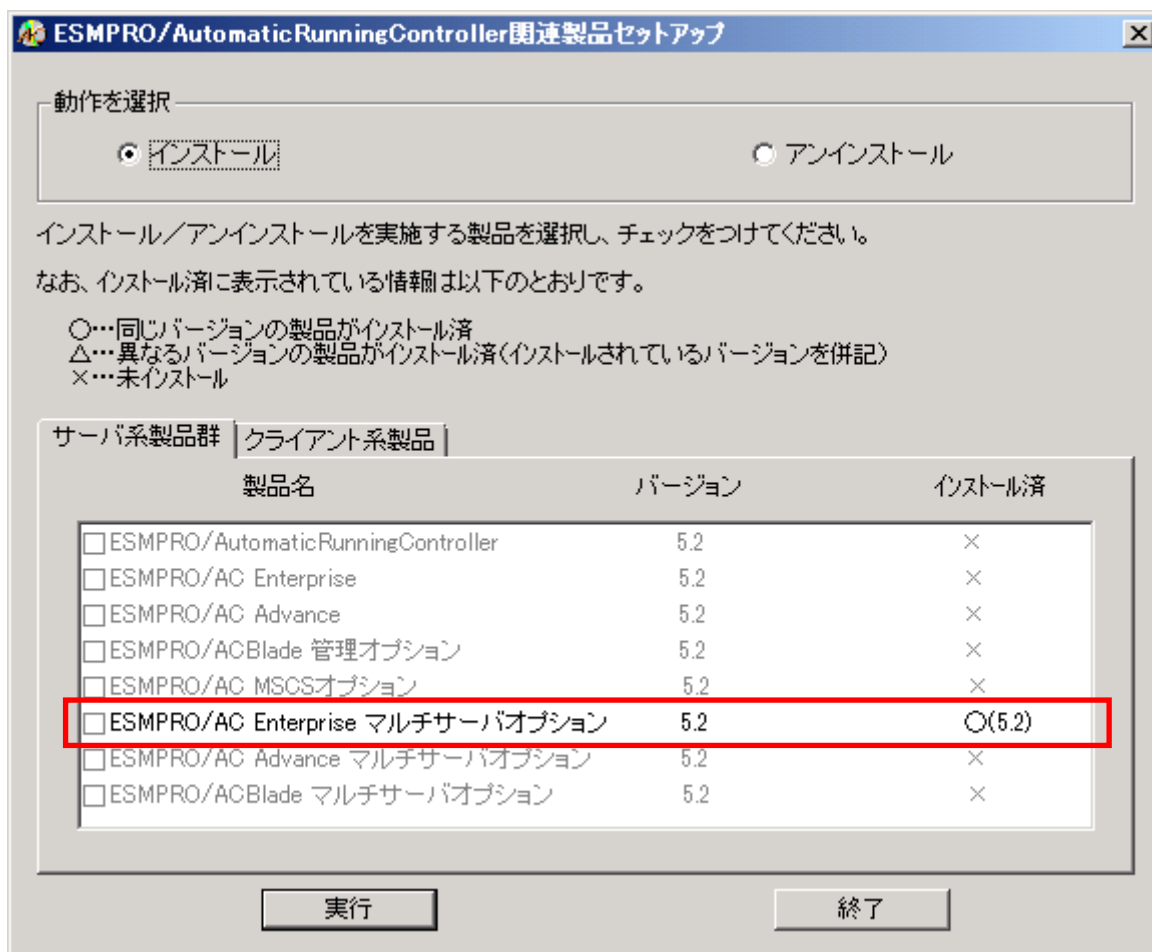


- (8) ファイルの転送が開始されます。

- (9) 次の画面が表示されたら、インストールの完了です。「完了」ボタンを選択します。



- (10) 最初の画面に戻り、ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール済欄に○およびバージョンが表示されていることを確認します。



- (11) インストール後は、Setupac.exe を終了してシステムを再起動してください。

- (12) 再起動完了後、ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのライセンスキーを登録してください。ライセンスキーの登録は、ESMPRO/AC Enterpriseをセットアップした制御端末上の[スタート] → [すべてのプログラム] → [ESMPRO/AutomaticRunningController] → [ESMPRO\_AC ライセンス]から行ってください。

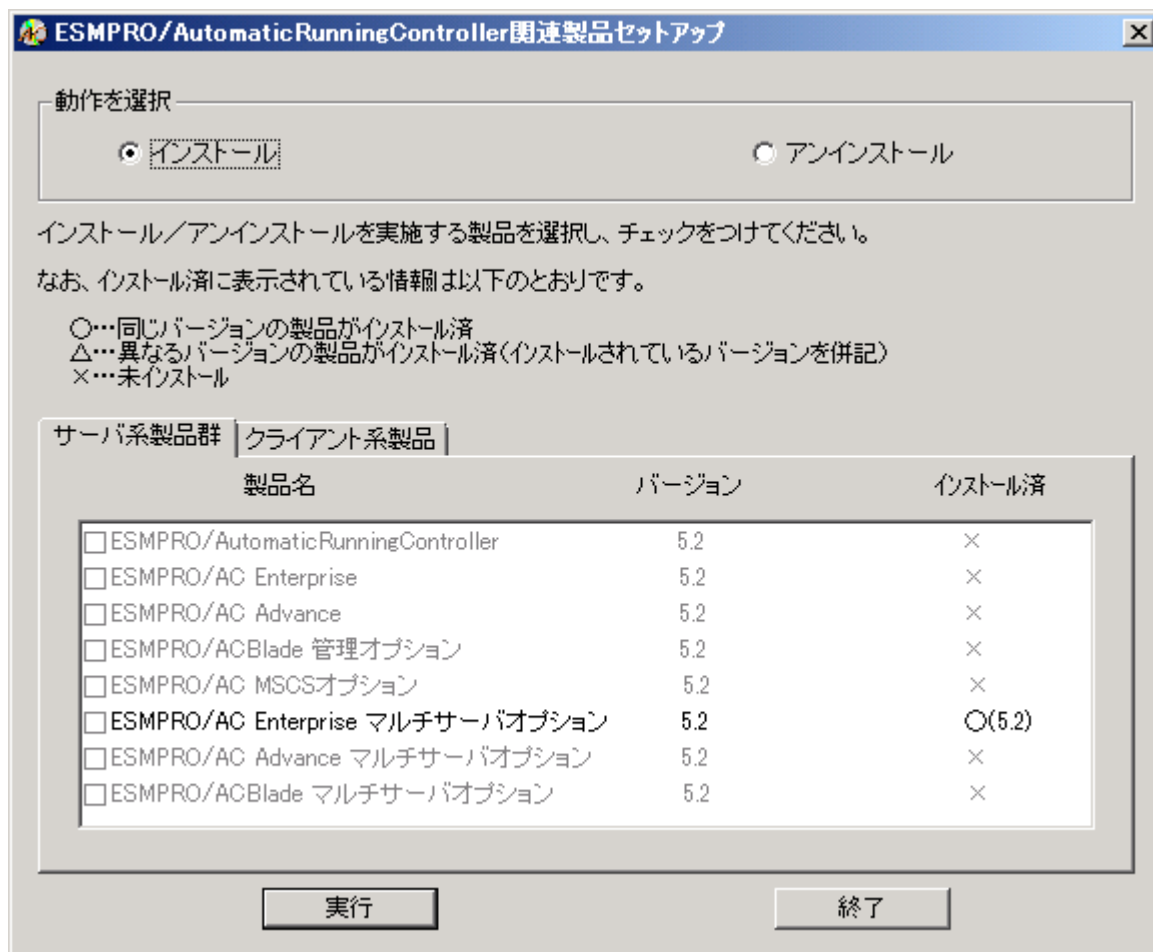
ライセンスキーの登録方法については、ESMPRO/AutomaticRunningControllerのセットアップカードを参照してください。

### 注意

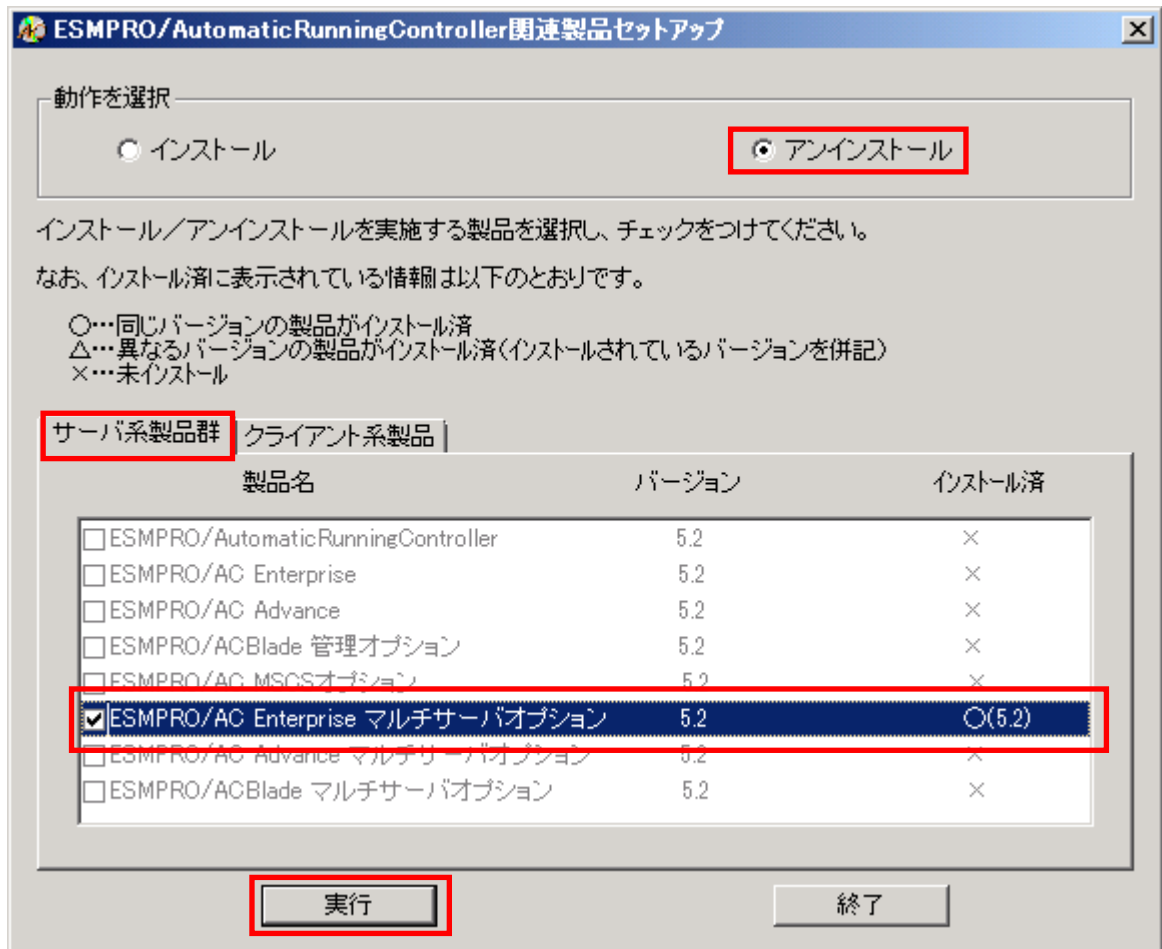
- バージョンアップセットアップの場合は、上記(6)～(7)の手順が省かれ、インストールが実行されます。インストール先を変更することはできません。また、バージョンアップセットアップでは、これまでの運用で設定した情報を保持したまま、モジュールのコピーを行います。
- セットアップの実行中に<終了>及び<キャンセル>ボタンを押すと、セットアップ中止の確認のメッセージが表示されます。そのメッセージボックスで<終了>ボタンを押すと、セットアップは中止されます。その場合、途中まで転送されたファイルの削除は行われませんのでご注意ください。

## 3.2 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのアンインストール

- (1) インストールを行ったAdministratorもしくはAdministrator権限のあるユーザでコンピュータにログオンし、ラベルに『ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.2』と記載されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。
- (2) CD-ROMドライブの『Setupac.exe』を起動します。

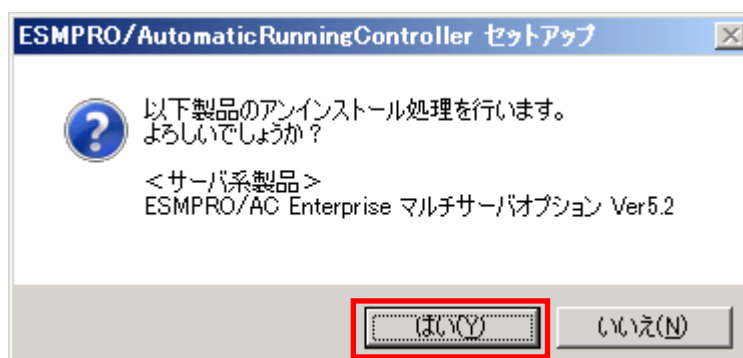


- (3) 「動作を選択」のラジオボタンで「アンインストール」を選択したあと、サーバ系製品群タブの中からESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションを選択し、チェックを有効にします。



- (4) 「実行」ボタンを選択します。

- (5) 選択した製品のアンインストール確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択します。

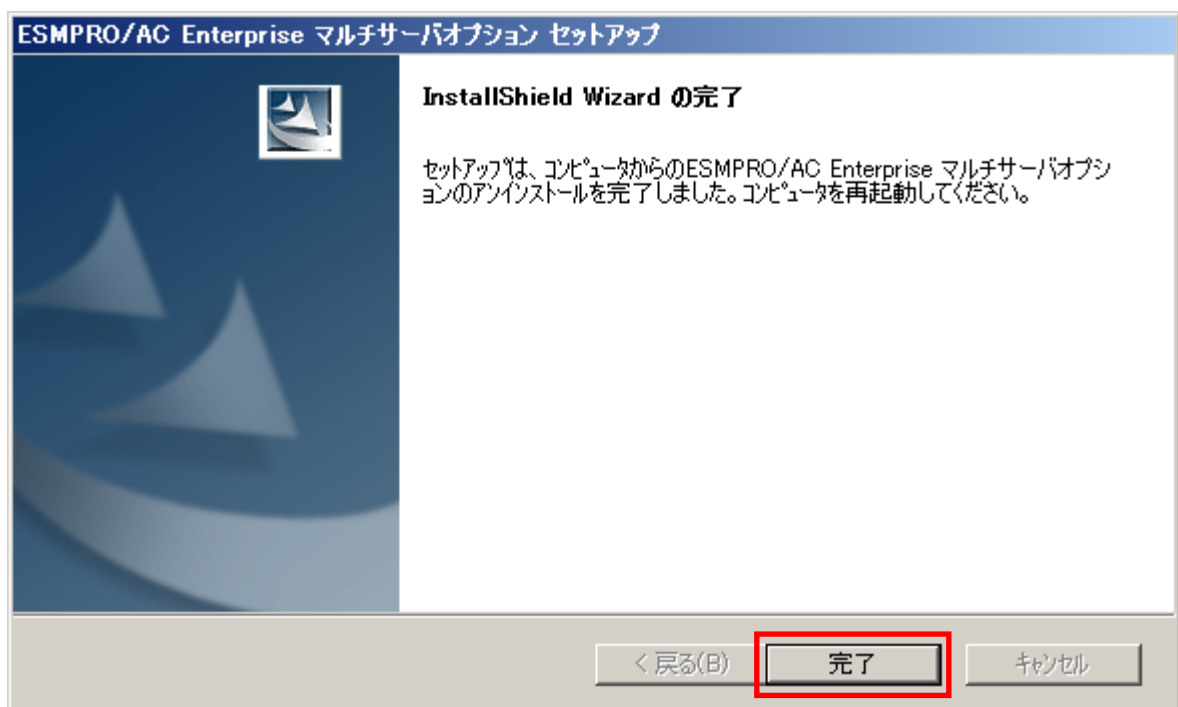


- (6) インストーラが起動され、もう一度確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択します。

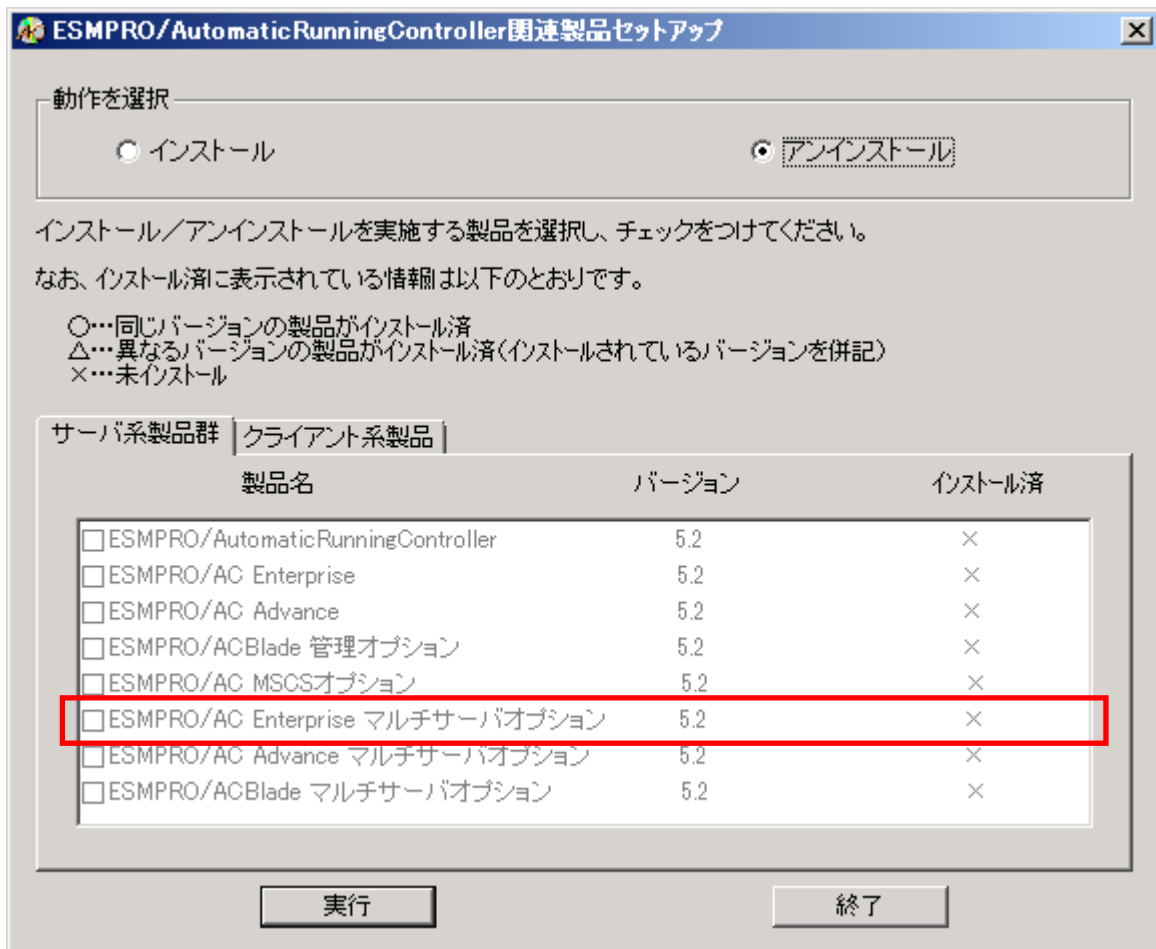


- (7) ファイルの削除が行われます。

- (8) 次の画面が表示されたら、アンインストールの完了です。「完了」ボタンを選択します。



- (9) 最初の画面に戻り、ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール済欄に×が表示されていることを確認します。



- (10) アンインストール後は、Setupac.exe を終了してシステムを再起動してください。

## 第4章 注意事項

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのご使用にあたり、次の事項にご注意ください。

### 4.1 セットアップ関連

- (1) ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.2 は、ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2 のオプション製品です。従って、ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2 をインストールし、AC Management Console (AMC) 機能にて、本サーバを制御対象として登録してある制御サーバが、LAN 上に必要です。設定方法の詳細については「ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2 セットアップカード」を参照してください。
- (2) 本バージョンの ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションは、JIS2004 で新規追加された文字に対応しておりません。そのため、インストール時のインストールパスや、GUI 操作において、JIS2004 の新規追加文字が含まれるパス情報は指定、入力しないでください。
- (3) 連動端末として、Express5800 シリーズに ESXi をインストールし、ESMPRO/AC Enterprise による電源管理/自動運転を行う場合、以下の注意事項があります。
  - VMware ESXi の電源制御を行う際、VMware ESXi に使用するライセンスに条件が発生します。ESXi Hypervisor エディション等の無償版ライセンス製品では、電源制御が行えません。Standardエディションなど有償ライセンス製品をご利用ください。
  - 仮想サーバ(ESXi)および(ESXi上で動作する)仮想マシンには、電源制御ソフトウェアのインストールは不要です。制御端末のライセンス管理ツールにてESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのライセンスキーを登録してください。

### 4.2 共有フォルダ関連

Windows マシンにインストールした ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションでは、ネットワーク機能を提供するために、以下の共有フォルダを設定しています。

| フォルダ名             | 共有名     | デフォルトのアクセス権             |
|-------------------|---------|-------------------------|
| (インストールフォルダ)¥DATA | ARCDATA | Administrators フルコントロール |

「ARCDATA」の共有フォルダは、ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Enterprise がインストールされたサーバ上の GUI からリモート接続する場合に使用します。

### 4.3 ウィルススキャンソフト関連

ウィルススキャンソフトがインストールされた環境で運用される場合は、以下のファイルをスキャン対象外に設定してください。

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストールディレクトリの DATA 配下にある SCHEBASE.APC

- 例) インストール先が C:\Program Files (x86)\AUTORC の場合  
C:\Program Files (x86)\AUTORC\DATA\SCHEBASE.APC  
をスキャン対象外に設定